

子どもの引きこもり・不登校について考える②

～学ぶ権利への支援～

昨年7月に「子どもの引きこもり・不登校について考える」という題目で、「子どもたちの育ちを育む地域づくり」について皆さんと考えました。今回は第2弾として「子どもの学ぶ権利への支援について」、皆さんと一緒に考えたいと思います。



日程：2025年（令和7）年3月15日（土）

14：00～16：30（受付13：30～）

会場：ビジョンセンター横浜 307AB号室（参加費：無料）

オンラインで講義の中継も実施します。

対象：どなたでもご参加いただけます。 定員：会場50名 オンライン70名

締切：2025年3月6日（木曜日）※締切後に参加希望の方は直接会場へお越しください。

講義

不登校の変遷、支援に対する基本的な考え方
ー現場から見えることー
不登校支援コーディネーター・SSW

吉田 千代氏

子どもの権利を守るための
学校現場での学校支援
鎌倉あそび基地「ふかふか」代表

水澤 麻美氏

司会

神奈川県教育委員会
スクールソーシャルワーカーアドバイザー
委員 **青木 ひふみ**

下記の2次元コードからお申し込みください。



会場参加



Zoom参加

《研修の目的・趣旨》

「疲れたら休めば良い」、「学校以外の場所で学ぶのも良い」、「力が溜まってくるまで待てば良い」のです。不登校を経験しても、自分自身の生き方を見つけ、自分らしく生き大人になっています。ただ、抱える課題によっては、学ぶ権利や生きる権利を取り戻せないまま大人になっていく、あるいはその道を絶つ子どもたちもいます。

今回は、①「不登校の変遷、支援に対する基本的な考え方」—現場から見えること—、②「子どもの権利を守るための学校現場での取り組みについて」—一緒に学びましょう。子どもたちがなりたいたい自分になることを支援することについて改めて皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

時間（目安）	内容
13:30 ~	受付開始
14:00~14:15 (15分)	開会 司会 神奈川県教育委員会スクールソーシャルワーカーアドバイザー 青木 ひふみ（子ども家庭支援委員会委員）
14:15~14:45 (30分)	講義1 「不登校の変遷、支援に対する基本的な考え方—現場から見えること—」 不登校支援コーディネーター・SSW 吉田 千代氏
14:45~15:15 (30分)	講義2 「子どもの権利を守る為の…学校現場での学校支援」 鎌倉あそび基地「ふかふか」代表 水澤 麻美氏
15:15~15:35 (20分)	◎支援者として何が出来るか、会場の皆さんと語り合しましょう。 ※質疑応答
15:35~15:45	休憩（10分）（オンライン研修は終了・オンラインアンケート回収）
15:45~16:15 (30分) (会場のみ)	◎グループ討議 ・感想、意見交換 ・私たちにできること
16:15~16:25	シェアリング
16:25~16:30	閉会 子ども家庭支援委員会から
16:30~	アンケート回収

※お預かりした個人情報には本講座の運営目的以外には使用しません。

※定員を超えた場合等をご参加いただけない場合があります。

会場アクセス

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 2-5-15
プレミア横浜西口ビル3Fビジョンセンター横浜 307AB号室

お問い合わせ先

(公社)神奈川県社会福祉士会
〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3-17-2
神奈川県社会福祉センター4F
電話番号 045-317-2045（平日 9時～17時）
メールアドレス web@kacsw.or.jp
ホームページ <http://www.kacsw.or.jp/>

